



平成 19 年 3 月 22 日

各 位

会 社 名 アークランドサカモト株式会社
代表者名 代表取締役社長 坂本 守蔵
(コード番号 9842 東証第一部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 堀川 優人
(TEL. 0256-33-6000)

通期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、昨年9月19日の中間決算発表時に公表した平成19年2月期(平成18年2月21日～平成19年2月20日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成19年2月期業績予想数値の修正(平成18年2月21日～平成19年2月20日)

(1) 連 結 (単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	96,000	4,300	2,200
今回修正予想(B)	98,500	4,390	150
増減額(B-A)	2,500	90	2,050
増減率(%)	2.6	2.1	93.2
(ご参考) 前期実績(平成18年2月期)	86,839	3,882	1,894

(2) 単 独 (単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	73,000	3,625	2,010
今回修正予想(B)	77,300	3,810	140
増減額(B-A)	4,300	185	1,870
増減率(%)	5.9	5.1	93.0
(ご参考) 前期実績(平成18年2月期)	67,508	3,290	1,728

2. 修正の理由

ホームセンター既存店の売上高が、計画を上回って堅調に推移したことにより、単独売上高は予想数値を43億円上回りました。連結売上高については、食品スーパー「フードデポ神戸みなと店」を9月、「フードデポ京都八幡店」を11月に閉店したことにより、25億円の増額となりました。

経常利益については、ホームセンター既存店が計画を上回る大幅な増益になる一方で、単独では「ホームセンタームサシ神戸みなと店」及び「アークオアシスデザイン神戸みなと店」が売上不振並びに閉店特売により経常赤字が膨らむこととなりました。連結では、フードデポ2店舗が経常赤字となっております。その結果、経常利益は単独で185百万円、連結で90百万円計画を上回ることとなりました。

一方、神戸店撤退に伴い、「ホームセンタームサシ」「フードデポ」「アークオアシスデザイン」「フードコート」の各業態で「店舗閉鎖損失」(連結37億円、単独34億円)が発生、特別損益が連結で39億円、単独で34億円の損失となったことにより、当期純利益は予想を単独で18億円、連結で20億円下回る見込みとなりました。

なお、平成20年2月期(連結)業績は、売上高985億円、経常利益53億円、当期純利益26億円を計画しております。ついては、平成19年2月期の1株当たり配当は、年20円を継続する方針であります。

以 上